

# 2018年3月期 第1四半期 連結決算概況

2018年8月6日



# 1. 連結損益計算書

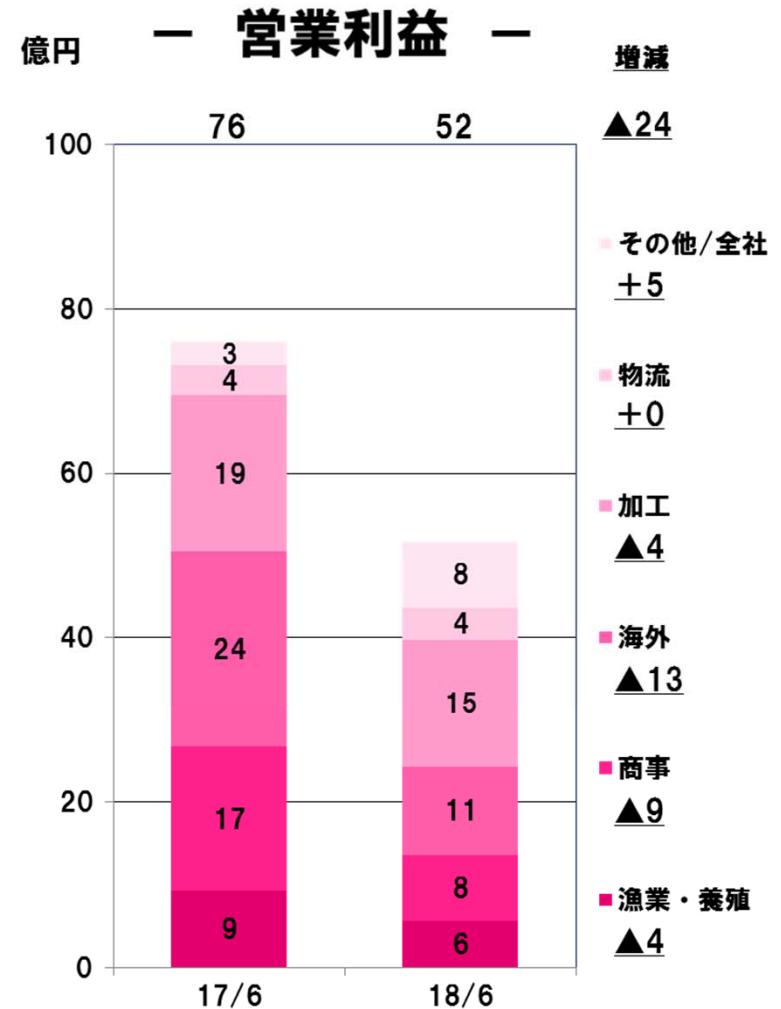
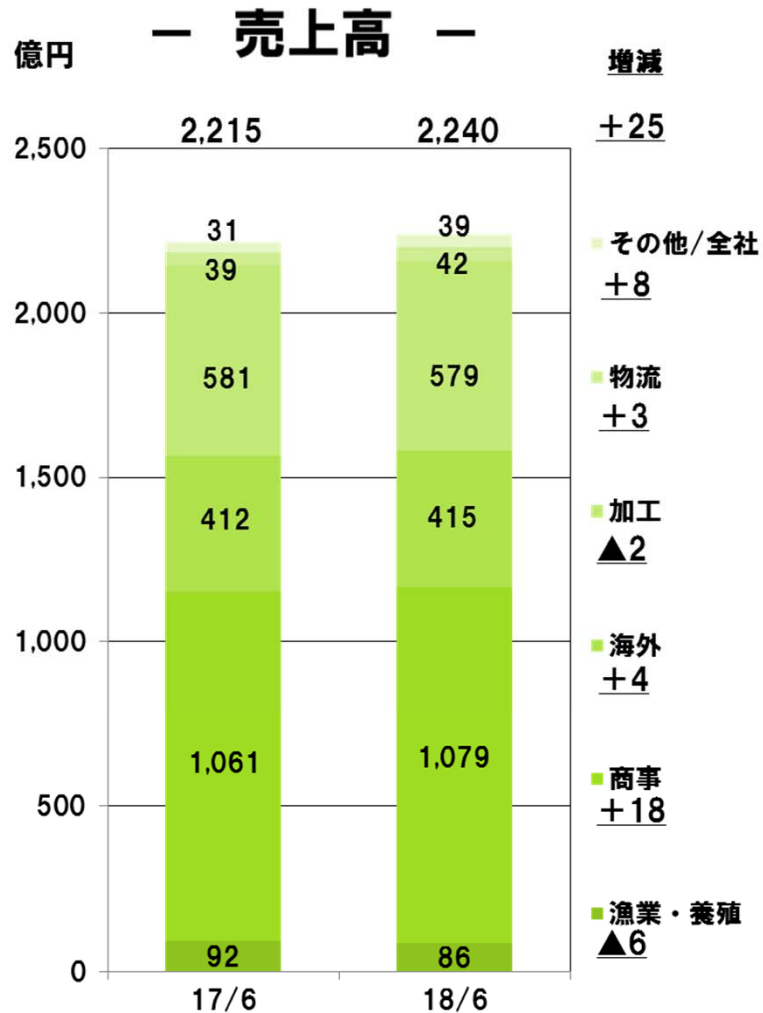
(単位:億円)

	18年6月期	17年6月期	増減
売上高	2,240	2,215	25
売上原価	1,932	1,889	43
売上総利益	309	326	▲ 18
販売費・一般管理費	257	250	7
営業利益	52	76	▲ 24
営業外収益	23	18	5
営業外費用	6	6	0
経常利益	69	88	▲ 19
特別利益	1	1	0
特別損失	1	0	0
税金等調整前四半期純利益	70	89	▲ 20
法人税等	21	22	▲ 1
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	9	▲ 4
親会社株主に帰属する四半期純利益	43	58	▲ 15

19年3月期計画	進捗率
9,200	24%
250	21%
270	26%
170	25%

当該期間の実績は、売上高は前年対比1.1%の増収となりました。しかし、魚価高や円安による調達コストの増加、タイパーツ高によるタイ事業減益により、前年対比の営業利益は31.9%減の52億円、経常利益は22.0%減の69億円となりました。結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は25.9%減の43億円となり、通期計画の170億円に対し25%の進捗率となりました。

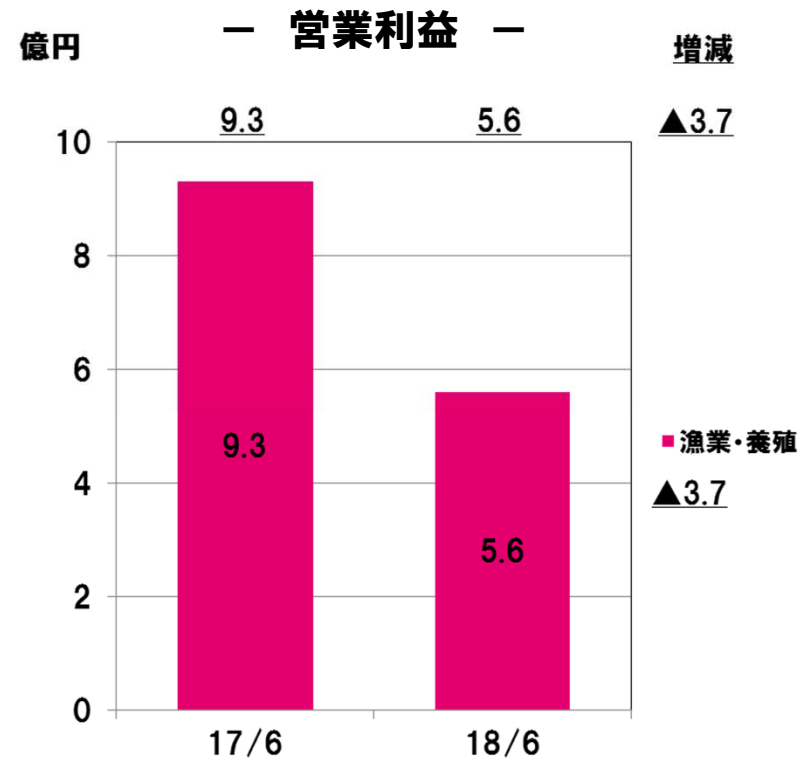
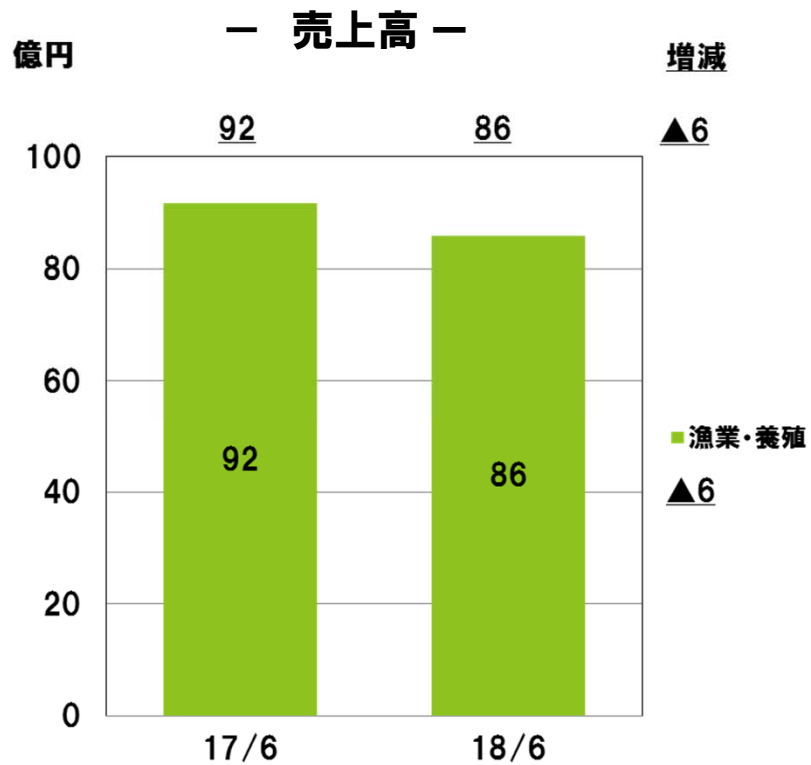
## 2. セグメント別 売上高／営業利益



# 3-①. 漁業・養殖セグメント

## ■事業概況:

カンパチ・マグロにおける出荷減により減収、マグロ・カツオの魚価安により利益率が低下した結果、減益。



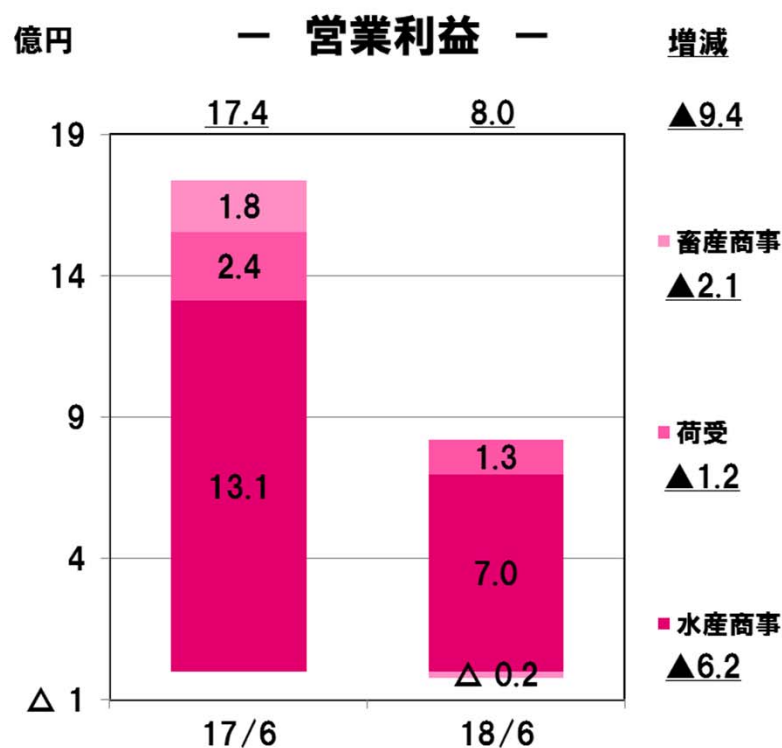
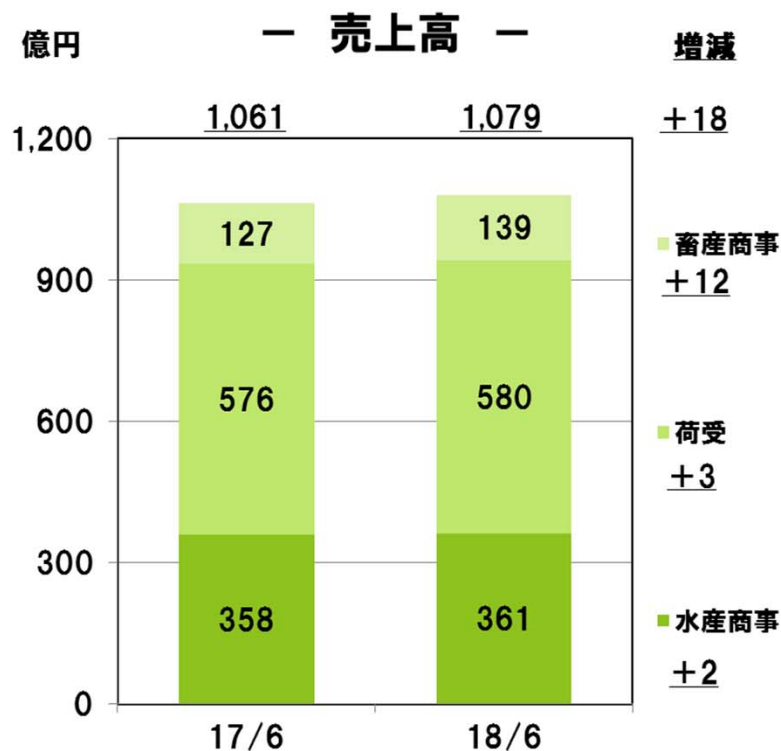
## 3-②. 商事セグメント

### ■事業概況:

[水産商事] マグロ中心に原料・加工品の販売が順調に推移したものの、魚価高や円安によるコスト増の影響もあり、売上高は前年並みながら減益。

[荷受] 鮮魚の不振が続くなか冷凍魚の魚価高や取扱増もあり売上高は前年並みながら、魚価高や経費増を売価に転嫁できず減益。

[畜産商事] 牛肉・豚肉・鶏肉・加工品の全ての畜種で取扱数量増なるも、豚肉・鶏肉の利益率低下により増収減益。

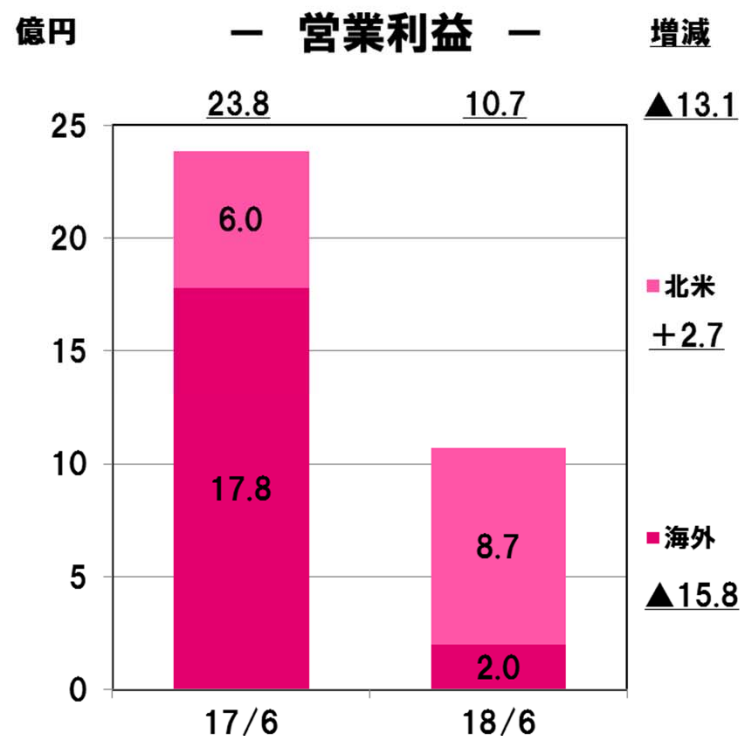
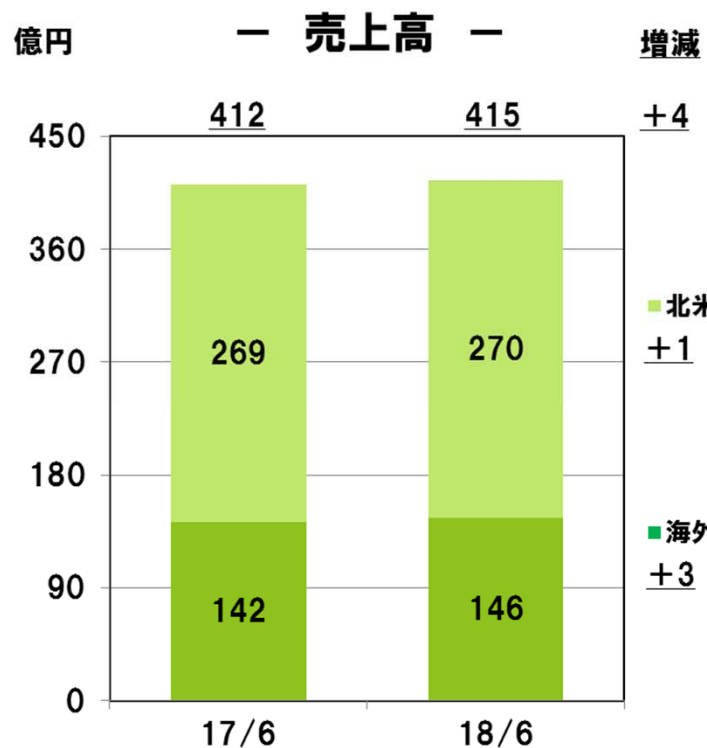


# 3-③. 海外セグメント

## ■事業概況:

[海外] 日本産水産物の輸出増、NZ操業船追加により増収、豪州での漁獲物を加工原料用として在庫保有、タイパーツ高の影響でタイ事業が減収減益となったため減益。

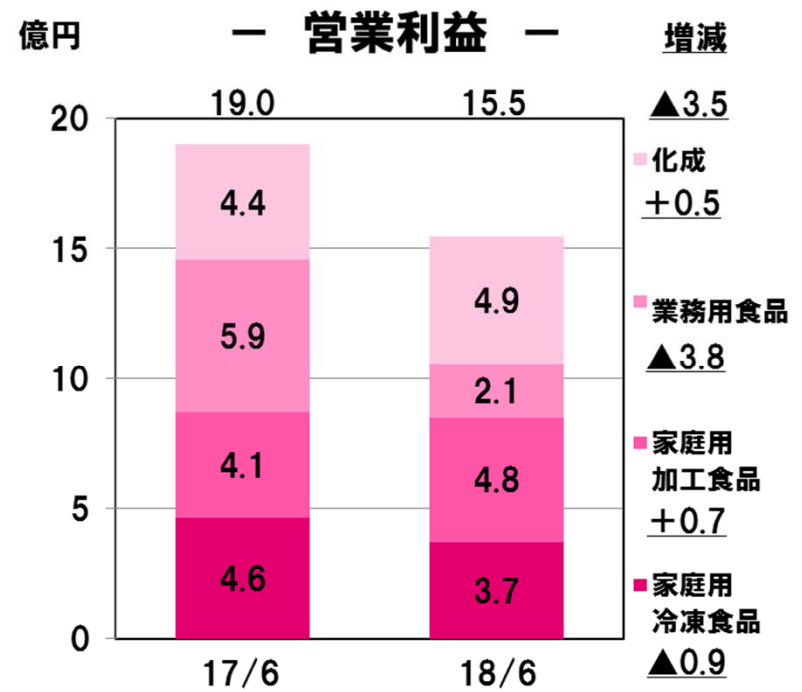
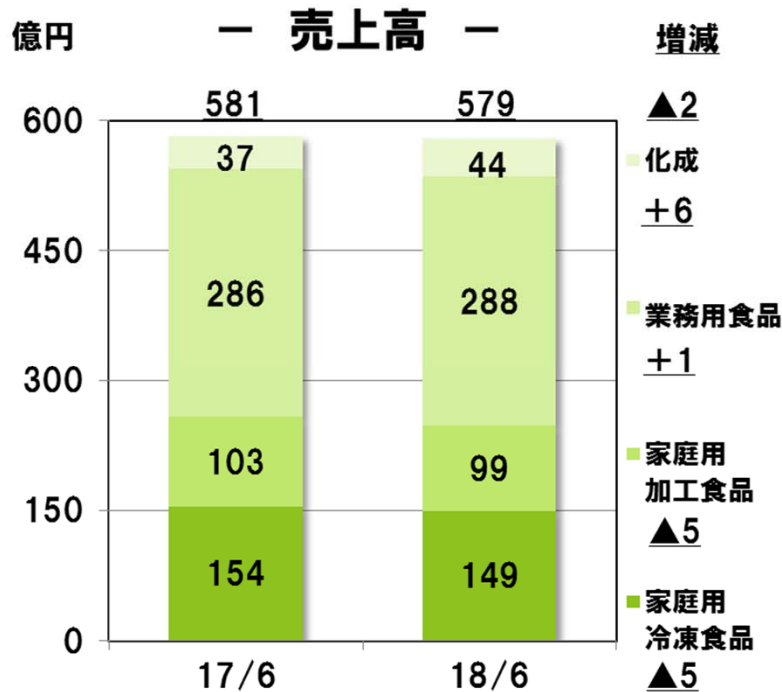
[北米] 助宗すりみの効率的な生産および順調な販売、欧州におけるエビ・タコなどの好調な販売により、売上高が前年並みながら増益。



# 3-④. 加工セグメント

■事業概況:

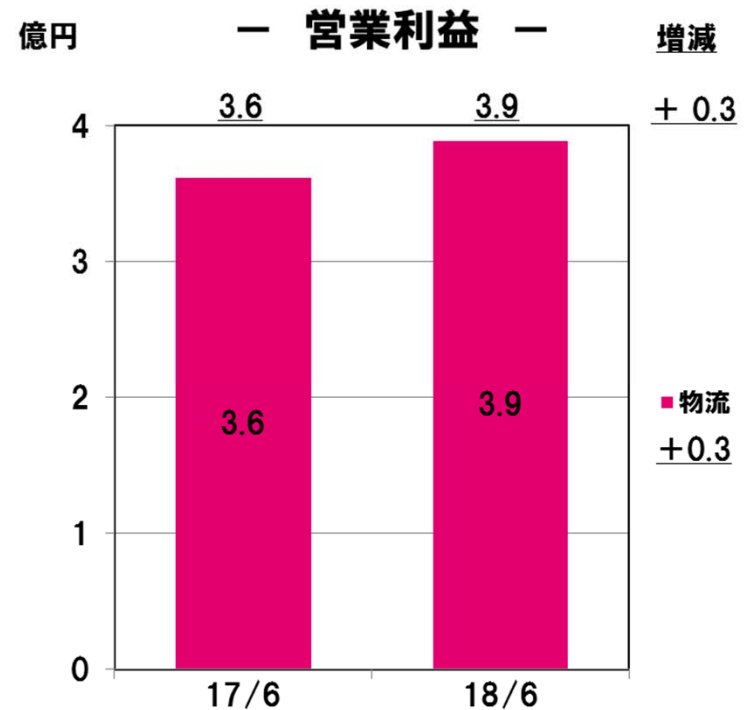
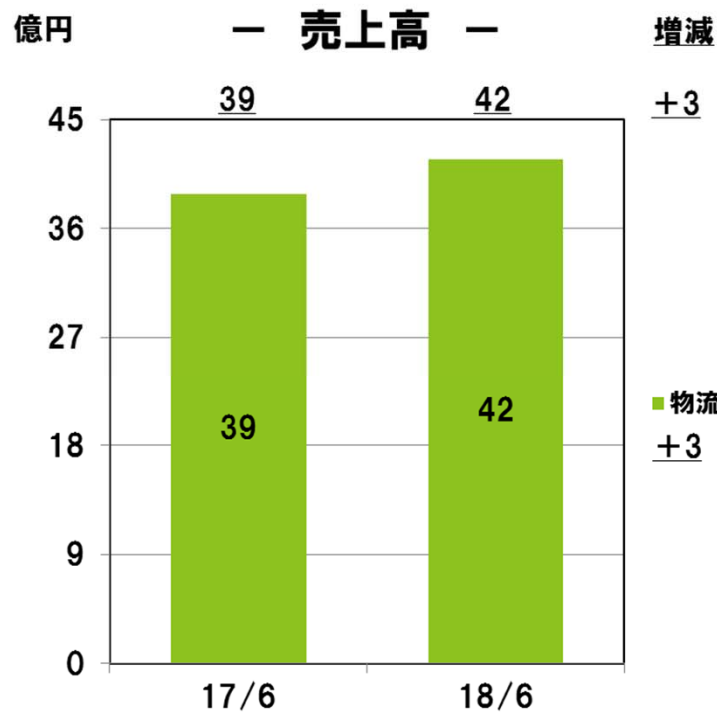
[家庭用冷凍食品]食卓惣菜向け商品や冷凍野菜の販売は増加したものの、お弁当のおかず向け商品の販売減により、減収減益。  
 [家庭用加工食品]さば・いわし缶の需要が堅調なるも、原料供給がひっ迫しているさんま・さけ・かに缶の販売減、デザートの新採算性を重視した販売に努め、減収増益。  
 [業務用食品]介護食・CVS等の取組みが下支えし売上高は前年並みながら、水産原料などの価格高騰、自社工場製品の販売が低調に推移し減益。  
 [化成]フリーズドライ製品および機能性表示食品制度を追い風としたDHA・EPAの販売が好調に推移し増収、利益はDHA・EPAの増収が貢献し増益。



# 3-⑤. 物流セグメント

## ■事業概況:

燃料調整費上昇にともなう動力費の増加等があったものの、冷蔵保管事業において首都圏をはじめとする大都市圏の旺盛な保管需要を取り込んだこと、また輸配送事業や通関事業も好調に推移したことにより、増収増益。





## 4. 連結貸借対照表

(単位:億円)

	18/6末	18/3末	増減		18/6末	18/3末	増減
<b>流動資産</b>	<b>3,045</b>	<b>2,922</b>	<b>123</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,267</b>	<b>2,198</b>	<b>69</b>
現預金	141	165	▲ 24	仕入債務	417	368	49
売上債権	1,207	1,157	50	短期借入金	1,407	1,382	25
たな卸資産	1,605	1,520	85	その他	443	448	▲ 5
短期貸付金	7	7	▲ 0	<b>固定負債</b>	<b>1,613</b>	<b>1,568</b>	<b>45</b>
貸倒引当金	▲ 4	▲ 4	▲ 0	長期借入金	1,328	1,278	49
その他	89	76	13	その他	285	290	▲ 4
				<b>負債合計</b>	<b>3,880</b>	<b>3,766</b>	<b>114</b>
<b>固定資産</b>	<b>2,222</b>	<b>2,244</b>	<b>▲ 23</b>	<b>株主資本</b>	<b>1,093</b>	<b>1,072</b>	<b>22</b>
有形固定資産	1,373	1,384	▲ 11	資本金	200	200	-
無形固定資産	215	219	▲ 4	剰余金	894	872	22
(内 のれん)	88	91	▲ 3	自己株式	▲ 1	▲ 1	▲ 0
投資その他資産	633	641	▲ 7	その他の包括利益累計額	55	83	▲ 28
				(内 為替換算調整勘定)	▲ 21	7	▲ 28
				非支配株主持分	239	246	▲ 7
				<b>純資産合計</b>	<b>1,387</b>	<b>1,400</b>	<b>▲ 13</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,267</b>	<b>5,166</b>	<b>101</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>5,267</b>	<b>5,166</b>	<b>101</b>

# 【参考】ユニット別 売上高/営業利益 進捗率

(単位:億円)

セグメント	ユニット	売上高			営業利益		
		18年 6月期	年間計画	進捗率	18年 6月期	年間計画	進捗率
漁業・養殖	漁業・養殖	86	371	23%	6	23	26%
商事	水産商事	361	1,444	25%	7	40	18%
	荷受	580	2,463	24%	1	10	10%
	畜産商事	139	562	25%	△ 0	5	0%
商事セグメント小計		1,079	4,469	24%	8	55	15%
海外	海外	146	567	26%	2	57	4%
	北米	270	1,085	25%	9	27	33%
海外セグメント小計		415	1,652	25%	11	84	13%
加工	家庭用冷凍食品	149	626	24%	4	13	31%
	家庭用加工食品	99	391	25%	5	9	56%
	業務用食品	288	1,228	23%	2	23	9%
	化成	44	163	27%	5	15	33%
加工セグメント小計		579	2,408	24%	15	60	25%
物流	物流	42	164	26%	4	18	22%
その他		39	136	29%	3	10	30%
全社		-	-	-	5	0	-
合計		2,240	9,200	24%	52	250	21%

**Thank You**



**MARUHA NICHIRO**

海といのちの未来をつくる